

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表: 令和2年3月16日

事業所名: 児童発達支援事業所シャインスターキッズ 保護者等数(児童数)18世帯 回収率 17世帯 割合 92.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応					
								環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応	
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	4	0	0	・利用人数によっては手狭に感じることもあるが先生の目が行き届くので安心 ・長期休み中は人数が多く十分とは言えないが6、7人くらいだと十分ではないか ・利用人数が増えて少し狭くなってきたと感じる。しかし外のスペースが広いので良い ・全園児に目が行き届く点では良いと思う ・外でも室内でも沢山遊べているようなので十分確保できていると思う	・室内では、畳の場所・絵本の部屋・大部屋など遊び場を分けるなど工夫し、可能な限り十分なスペース確保に努めております。 又、みんなで安全に遊べるようにカードゲームや折り紙など小スペースでも遊びを楽しめるようにしています。 ・雨の日などは、室内と屋根のある外とで遊び場を設けることで少しでも広い空間作りに努めております。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1	1	1	・もう少し人数が多いともっと一人一人に目を向けられるのではないかと	・職員の数におきましては国の指定基準に沿って職員配置をしています。 ・保育士資格を持っていない職員は、強度行動障害支援者養成研修の受講や事業所内研修を行っています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	0	0	0	1	・片づけやすいように工夫されて動線もわかりやすく使いやすいと思う ・全体的に子どもにとって目の向けやすい環境だと思う ・鍵やゲートを付けるなど配慮してもらっている	・今後も子ども達が分かりやすい環境作りを努めていきます。 ・絵カードや写真などの視覚的教材も準備しており、子ども達の特性に応じた配慮をしています。 ・各窓や扉に鍵をつけており安全に過ごせるようにしております	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	0	0	0	0	・いつも清潔にして頂いてる ・とてもきれい	・日々清掃を行い清潔に保つ事を心がけています。又、教具の棚にカーテンをするなど活動に合わせた空間作りをしています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
2	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	1	0	0	0	・個々に合わせた支援計画を作っており専門用語を使わず明確に書かれていて分かりやすい ・今後も子どもと保護者のニーズをしっかりと受け止めて支援計画を作成していきます	・子どもの様子を踏まえ、保護者の方としっかりと話し合った上で支援計画を作成しています。 ・今後も子どもと保護者のニーズをしっかりと受け止めて支援計画を作成していきます	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	0	0	0	1	無回答	・児童発達支援計画は、相談支援事業所の方等が立てた利用計画書をもとにご家族と一緒に必要な支援を考え、支援目標や具体的な支援内容を立てご家族との面談を実施し、定期的に確認を行っています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	0	0	0	0	0	・児童発達支援計画に基づき、全職員で共通理解を図りながら子どもさんへの支援を行っています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	3	0	4	4	・固定化されているものもあるが固定化されていることにより子ども達が安心してできる側面があると思うので良い。遊びは工夫されている	・毎日同じ活動をする事で子ども達がより安心して過ごせる場をつくるように心がけております。いつもと違うことをする場合には、子ども達の混乱を少しでも避けるよう写真やカードを用いて伝えています	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	3	9	9	・事業所ではないが各々幼稚園や保育園などで交流を持つ機会があるので必要性は感じない	・事業所外の子どもの活動する機会は今の所設けておりませんが保育所や幼稚園に通う子が増えたり、休みの日に他の施設での交流があったり各家庭で交流の機会を設けてもらっています。機会があれば積極的に設けていこうと思っております。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
3	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1	0	0	0	・利用契約時に説明させて頂いています。又、いつでも閲覧できるように玄関に利用契約書、重要事項説明書を設置しています。	・児童発達支援計画(個別支援計画)の内容は(案)の状態です。説明させて頂き、内容をご家族の方の理解して頂けるように、具体的にイメージしやすい事例を用いたり実際の子どもさんの姿や反応を動画等で見て頂きながら説明を行い、ご意見を頂きながら作成し、(案)を消した状態で同意書に署名を頂いています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	17	0	0	0	0	0	・児童発達支援計画(個別支援計画)の内容は(案)の状態です。説明させて頂き、内容をご家族の方の理解して頂けるように、具体的にイメージしやすい事例を用いたり実際の子どもさんの姿や反応を動画等で見て頂きながら説明を行い、ご意見を頂きながら作成し、(案)を消した状態で同意書に署名を頂いています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応

保護者への説明等	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13	3	0	1	0	0	・保護者の方々が日頃困っている子ども達の対応や褒め方などを毎月発行している園だよりにて掲載しています。また、個別にもお話し頂くこともあります。今年度は保護者さん、子ども達ともに楽しめるイベントが多かったのですが、2カ月に1回程度、保護者さん含めての勉強会や子育て交流会を行っています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応						
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	16	1	0	0	0	0	・相談したことに細かく助言があり満足している ・初めて出来た事、活動内容など動画や写真などで見せてもらえるので安心できる ・できていると思う	・朝の受け入れ時にお子様の状態をしっかり聞いて全職員で把握してその日の支援をさせて頂いております。 ・日頃の様子は、日々の連絡帳にてお伝えさせて頂いております。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2	0	0	0	0	・送迎の際直接先生と話したり、連絡帳も丁寧に様子を記入されていて満足している ・いつも親身になって相談に乗ってもらいたい	・日々の連絡帳にて助言や相談にお答えしています。また、ご要望があれば随時面談を行っています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	1	1	1	1	1	・2ヶ月毎に茶話会や行事などがあり満足している ・内容も勉強になることばかりで他の保護者のかたと話ができるのも楽しい	・定期的に保護者の方が集まることのできる茶話会を実施しておりますが新利用の方の中にはまだ参加できていない方もいらっしゃいます。今後も保護者の方々の交流の場を色々とお話ししていきます。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応					
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15	2	0	0	0	0	・苦情受付担当者や解決担当者第三者委員を設置しており、契約時にお知らせさせていただいております。マニュアルに基づき、適切に対応できるようにしています。 ・保護者さんからの相談があった際には面談を行い迅速に相談できる場を設けております。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応						
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	0	0	0	0	・文書を作成し、各ご家庭に配布したり、玄関の掲示板を利用して情報伝達を行っております。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	2	0	0	1	無回答	1	・園だよりにて活動等が分かるようになっている	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応					
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13	2	0	0	2	0	0	・事業所外の方に個人情報漏れないように公共文書やHPなどには写真や個人情報は載せておりません。載せる場合は、許可を頂くようにしています。また、皆さまに書いていただいた書類や連絡帳の記録などはカギの付いた職員室にて管理しております。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応					
	非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	13	0	0	0	4	0	0	・防災については定期的に避難場所の知らせがあるので安心。 ・防犯においては近くの店の客がスピードをあげて駐車場に入ってきたのを目撃し、事故の心配があった。また、外部の方が簡単には入れないという怖さもあった。	・マニュアルに関しましては閲覧できるように玄関に設置しています。また、様々な状況に応じた訓練におきましても順次計画していき実施した際は、園だよりにて随時報告します。 ・近隣の店を利用されている方にはお店に駐車場利用不可ということをお伝えしておりますがまだまだ周知されていないこともあるようです。再度周知できるように表示を利用するなど努めてまいります。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応			
		21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	1	1	4	0	0	0	・新入児さんが環境に慣れるまではなかなか避難訓練を実施できない事もありますが、一人ひとりの状況を見ながら、日ごろの事業所生活の中で子ども達の負担にならない様、非常口から避難する訓練を行ったり、避難場所への誘導を行ったり定期的に訓練を実施しています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応			
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・帰園してから園のことを楽しそうに報告してくれるようになった ・毎回楽しみにしている ・いつも行っている園よりも楽しみにして通っている ・とても楽しみにしている。居場所があるのでありがたい	・今後も子ども達が通所を楽しみにできるよう子どもの信頼関係・愛着形成を育み明るい雰囲気や、環境作りを努めていきます。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応
	23 事業所の支援に満足しているか	16	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	・子どもが1年で成長できたのはシャインスターキッズのおかげ。満足している ・シャインスターキッズに通所できて本当によかったと思っています	・満足して頂いているというお声を沢山頂きありがとうございます。今後も子ども達はもちろん、保護者の方々のサポートが出来る場でありたいと思っています。	環境・ 体制整備	適切な 支援の 提供	満足度	非常時 等の 対応

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の、皆さまに「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

ご協力ありがとうございました。

児童発達支援事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和2年 3月 18日

事業所名:シャインスターキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・利用人数が多い日には、室内・室外に分かれて活動内容を分ける等してスペースを多く設ける事ができるようにしています。	・園の遊戯室の設置基準は満たしているが、指導訓練室として使用する場合にはスペースが十分でない場合もある。その為、人数を調整して時間帯や活動内容を分けて活動するなどの工夫を検討していく。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		・基準に基づき職員配置をしています。また、療育内容や子どもさんの状況に合わせて職員の調整も行っています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・スケジュール表や必要なお子さんには手順書の絵カードを用いて構造化された環境作りをしています。 ・情報伝達においては、玄関の掲示板を用いたり、個別配布を行い保護者の方々に開示するようにしています。	・お子さんの様子を見て危険の可能性がある場合や言語指示に困難を抱えているお子さんに対してはその都度対応し改善しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・お子さんの利用後は清掃・消毒をしております。また、お子さんの手が触れる場所の消毒などは、床のワックスはみつろうワックスを使用、日ごろの消毒につきましても子ども達の口に入っても安全な希釈成分の医薬品を使用しております。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・その場でなるべく声掛けをして目標設定と振り返りを行っている。また、定期的に会議も行っている。	・パート職員も多く定期的な会議に全員が参加できないことも多い。(書面にて情報共有は行っている。)なるべく全員参加での会議をやるよう日程調整に努めるが参加できない職員にもしっかり会議内容を共有できるよう工夫していく。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・事業所評価だけでなく面談の中でも頂いた意見は事業所内で話し合い、業務改善に努めております。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・今回のように玄関への掲示、保護者の方への配布にて今後も定期的に公表していきます。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・今のところ第三者による外部評価は行っておりません。今後検討していきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・定期的に職員会議の他に療育会議として療育に関わる職員で集まる場を設け、研修を行っております。また、外部研修にも積極的に参加するようにしています。	
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・相談支援事業所の方や幼稚園の先生方との担当者会議を行ったり、園の行事や日頃の様子を見学させて頂いています。集団生活や家庭生活での困り事に対応できるようにしています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・「言語発達検査」や「発達の全体像をとるためのチェックリスト(円城寺式・乳幼児分析的発達検査表)(九州大学小児科改訂版)をもとに牧野佳一が作成を行いお子さんの発達段階をみています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		・児童発達支援計画は、相談支援事業所の方等が立てた利用計画をもとにご家族と一緒に必要な支援を考え、支援目標や具体的な支援内容を立て、ご家族との面談を実施し、定期的に確認を行っています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・お子さん一人ひとりの児童発達支援計画を確認し、一人ひとりに合わせた支援を行っています。	
適切な支援の提供	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・活動内容は当日の利用者を確認し、利用者の体調や天候など様々なことを観察したうえで職員間で検討しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・お子さん一人ひとりの課題に応じた活動内容を考えます。園外活動や園庭遊びなど他のお子さんと同じ空間を共有しながらも個別の課題を実施しています。	・あえて生活の流れを固定化しています。その中で個別の指導計画に基づき活動の中で課題設定を行っています。

関係機関や保護者との連携	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			・お子さんの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせる計画を作成しています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝、活動内容や役割分担について検討し確認しています。また、個別支援計画においてもいつでも職員間で閲覧できるようにしており、細目に確認できるようにしています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・振り返りでは全員が意見(質問・疑問等)を言いやすい雰囲気作りを行っています。また、ヒヤリハット等についても情報共有を徹底しています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・複写式の連絡帳にて記録を残すとともに、パソコンのデータ上でも療育記録を作成して記録しています。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・必要に応じてモニタリングを行い利用開始数ヶ月間は計画の見直しが必要な場合には対応しています。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が出席し、情報共有を行っています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			・昨年度は子育て支援の関係機関が必要な方がいましたので連携支援をしておりましたが今年度はしていません。しかしいつでも連携出来る様に準備はしております。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	非該当		
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	非該当		
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・受け入れ体制ができていない保育所や幼稚園の担任の先生方とは連絡帳や担当者会議等での連携を図っています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・受け入れ体制の整っている施設との連携はできています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・糟屋郡中南部障害者(児)地域自立支援協議会の会議や交流会に参加し、連携や研修を受けています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			・保育所や認定こども園との交流は今の所ありません。今後、機会があれば検討していきます。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			・糟屋郡中南部障害者(児)地域自立支援協議会の会議や交流会に参加し、連携や研修を受けています。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時や連絡帳にて日々お伝えし、共通理解を心がけております。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			・障がい特性を踏まえた対応や保護者の方々のニーズにお応えするような内容を毎月発行している園だよりにて掲載しています。また、保護者間での子育て交流会も開催しています。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・利用契約の際に、運営規定や利用者負担等についてお伝えしております。変更がある際は、文書にて伝えています。

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	・児童発達支援計画(個別支援計画)の内容は(案)の状態です。説明させて頂き、内容をご家族の方の理解して頂けるように、具体的にイメージしやすい事例を用いたり、実際の子どもの姿や反応を動画等で見て頂きながら説明を行い、ご意見を頂きながら作成し、(案)を消した状態で同意書に署名を頂いています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	・面談時以外にも随時相談を受け付けており、助言や支援を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	・定期的に茶話会を開催しており、子育ての悩み相談をできる場を設けたり、保護者さん同士の連携の支援をしております。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	・契約時に相談・苦情窓口、受付・解決担当者、第三者委員を設置していることをお伝えしています。 ・対応についてもマニュアルに基づき適切に対応できるようにしています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	・月に一度程度園だよりを発行し、お子様の様子などをお伝えしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	・個人情報管理マニュアルを整備し職員の周知を図っております。また、契約時に個人情報の取り扱いについて説明を行い、承諾を得ています。 ・個人情報書類は外部持ち出し禁止にしており、鍵のついた部屋で保管をしております。	・個人情報に関する不要書類はシュレッダーにて処分しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	・絵カードや写真の活用、また、モデルを示したりなど視覚的に伝えることができるようにしています。	
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		・地域の方を招待するイベント等は行っていませんが、近所の方々との日々の交流は行っています。今後、機会があれば検討していきます。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	・各種マニュアルを整備し、研修を通して職員への周知を図っています。	・非常時のマニュアルを施設内(玄関)に設置しておりますが、再度保護者の方にも伝え、周知してもらえようにします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	・定期的に避難訓練を行い、非常時にも迅速に対応できるようにしています。 ・訓練日の他にも日頃の生活の中で(公園に行く際に寄ってみるなど)行い子ども達の戸惑いを少なくできるようにもしています。	・訓練を行った際は、連絡帳や園だよりにて知らせ、保護者の方にもしっかりとお伝えしていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	・契約時に、お子様の疾病状況や服薬状況を詳しく聞き取り、保護者の方と確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	・血液検査の結果に基づき、保護者の方とも連携しながら対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	・ヒヤリハット記録を作成し、全職員で回覧し、対応策を周知するようにしています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	・外部研修にも積極的に参加をし、参加した職員が事業所内研修を行い、全職員で適切な対応を学び、周知と見直す機会を設けています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	・やむを得ず実施する場合は、マニュアルや個別支援計画に記載し、適切に対応できるようにしています。また、身体拘束についてしっかりと研修を受けた職員のみが対応できるようにしています。	